

15TH TSUKUBA EVOLUTIONARY ECOLOGY SEMINAR

つくば進化生態学セミナー × 生命地球科学セミナー

放散と絶滅の普遍性における因果律について

伊藤 洋 博士（国立環境研究所 環境リスク研究センター）

生物の放散と絶滅は属以上のあらゆる分類クラスにおいて普遍的にみられる現象である。本研究はこの現象が、自然選択による決定論的な進化動態として生じ得ることと、その機構が普遍的であることを、数学的解析、シミュレーション解析により示した。さらに、放散と絶滅により生態系全体が遷移し続けることを示し、この過程において複雑な生態系が維持される条件を導いた。今回の発表では、それらの進化動態のシミュレーション結果を主に紹介し、直感的な説明をします。

開催日時 2010年12月4日（土）16:00～18:00

開催場所 筑波大学 第2エリア 総合研究棟 A 107号室

世話人 田辺晶史 高橋佑磨 諸澤崇裕

連絡先 yuyuyuyu@ies.life.tsukuba.ac.jp（高橋佑磨）

※本セミナーは第21回生命地球科学セミナーとの合同開催です。

申込不要

